

ブ レ ー カ
(油圧ブレーカユニット、空圧ブレーカユニット)
特定自主検査記録表

証明書
発行日 7 年 8 月 12 日 様式SR-EB-01-G
証明書
発行No. 7-83 印章
No. 1032770

3 年 間 保 存

- ① 装着する機械（ベースマシン）の記録表は、様式SR-EHC等を使用すること。
② 検査済機械（ベースマシン）に装着して検査を実施し、その情報を記入すること。

メーカー名	五 河	管理No.	YB-067	使用者住所 氏名又は名称	中城村字久場1991番地 町田機工株式会社
型 式	F×35			機械管理者氏名	町 田 宗 才
製 造 番 号	0230713107			検査業者登録番号	第 1 7 号
性 能	131	kg		検査業者又は事業者 住所・名称 責任者名	沖縄市登川3458番地 マチダテクノ(株) 又吉 浩
検 査 実施場所	大里				
検 査 年月日	R7 年 8 月 12 日	検査者 氏名	平川 善之		

(装着機械) メーカー名		マニ-	型式	V1030-6	製造 番号	64540	検 査 年月日	R6 年 7 月 22 日
区分	No.	検 査 箇 所	検 査 内 容	検 査 方 法	検査結果 良 不良		補 修 内 容	
ブ レ ー カ 本 体	1	ブレーカ上部	封入ガス圧力・ガス漏れ(油圧式)、接続部緩み(空圧式)、取付	目視、レンチ等、石けん水、圧力計	✓			
	2	シリンダー	油漏れ、ピン穴の亀裂、ブラケットはめ合い部の摩耗、取付	目視、レンチ等	✓			
	3	ブレーカ下部	亀裂、損傷、摩耗、取付、チゼルしゅう動部ブッシュ摩耗、油漏れ、給脂	目視、レンチ等、スゲール	✓			
	4	アキュムレーター（油圧式）	打撃の異常（ホース振れ、むち打ち、異音）、油漏れ	目視、操作、聴診	✓			
	5	チゼル保持ピン	亀裂、変形、摩耗	目視、スゲール	✓			
	6	チゼル保持ピン用抜止めピン	亀裂、変形、摩耗	目視、スゲール	✓			
	7	チゼル	亀裂、変形、摩耗	目視	✓			
ブ ラ ケ ッ ト 等	8	ブラケット	亀裂、変形、摩耗	目視	✓			
	9	取付けピン、ブッシュ	亀裂、変形、摩耗、ピンシール損傷、取付	目視、レンチ等	✓			
	10	緩衝材	亀裂、摩耗、劣化、取付	目視、レンチ等	✓			
(油 圧 式)	11	フィルターエレメント、ケース	*汚れ・目詰まり・損傷、油污れ、取付	目視	✓			
	12	配管（ホース類、高圧パイプ）	亀裂・損傷・老化・ひび割れ・ねじれ、油漏れ、取付	目視、レンチ等	✓			
	13	リリーフバルブ	作動、油漏れ、取付	目視、操作、レンチ等	✓			
	14	アキュムレーター	打撃の異常（ホース振れ、むち打ち、異音）、*ガス封入圧	目視、聴診、圧力計	✓			
(空 圧 式)	15	エアホース	損傷・ひび割れ・劣化、継手部の緩み・エア漏れ、クランプの適否	目視、聴診				
	16	操作弁ラインオイル	作動、油量・汚れ	目視、操作				
表 示	17	表示板	損傷、取付	目視、レンチ等	✓			
操 作	18	操作レバー等	ストローク、かた	目視、操作	✓			
安 全 車 体	19	飛来物防護設備	亀裂、変形、腐食、取付	目視、探傷器、レンチ等	✓			
総 合	20	総合テスト	作動、異常振動、異音、異常発熱	目視、操作、聴診、触診	✓			
	21							

事 業 者 要 請 等	次回特定自主検査実施年月	R8 年 8 月
	7-112 総 括 的 に お 進 ん だ し ゃ う。	

補 修 等 の 措 置 内 容			
照合No.	補修箇所及び不具合状況	補修年月日	補 修 実 施 内 容

備 考	1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、又異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。 2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。 3. 検査内容の項目に*印が付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は*印を○で囲む。 4. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。又補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。	記 号	交 換	分 解 交 換	修 理	調 整	締 付	清 掃	給 油 水	該 当 な し
	×	⊗	△	A	T	C	L	—		

特定自主検査記録表

建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの排出の抑制を図るための指針に基づく検査共用

証明番 発行No.	7-23	振率 No.	1032770
--------------	------	-----------	---------

© 公益社団法人 建設荷役車両安全技術協会

3 年 間 保 存

DX-145

標章 No.	1032770
-----------	---------

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果		備考
					良	不良	
油圧装置	28	コントロール弁 (方向、圧力、流量、逆止め、電磁弁)	作動、油漏れ、取付、異音、異常発熱	目視、操作、聴診、触診	✓		
	29	回転継手	回転状態、油漏れ、異音		✓		
	30	オイルクーラー	冷却効果、目詰まり、変形、損傷、油漏れ モーターの異常振動・異音・異常発熱	目視、聴診、触診	✓		
	31						
操作	32	操作レバー	ストローク、がた	目視、操作、スケール	✓		
	33						
安全装置・車体関係等	34	下部架台フレーム、ブラケット	亀裂、変形、しゅう動部摩耗、取付	目視、スケール、探傷器	✓		
	35	旋回フレーム、ブラケット	亀裂、変形、取付	目視	✓		
	36	旋回ベアリング、旋回ギヤ	引っ掛かり、異音、ギヤ亀裂・摩耗、取付、シール損傷	目視、操作、聴診、トルクレンチ	✓		
	37	旋回減速機	異音、異常発熱、油漏れ、汚れ、油漏れ、取付	目視、操作、聴診、触診	✓		
	38	旋回ロック	効果、亀裂、損傷、油漏れ、ホース損傷・劣化	目視、操作	✓		
	39	レバーロック、ペダルロック	効果、損傷、変形		✓		
	40	キャブ、カバー	亀裂、変形、腐食、腐蝕、ドア等開閉、ロッカーキー作動、ガラスの割れ・損傷		✓		
	41	カウンタウエイト	取付	目視、スケール	✓		
	42	座席(調整機構、シート、シートベルト)	作動、損傷、取付	目視、操作	✓		
	43	昇降設備、滑り止め	亀裂、損傷、変形、取付	目視	✓		
	44	表示板	損傷、取付		✓		
	45	灯火装置、警音器、方向指示器 窓拭き器、デフロスター等	作動、取付、レンズ損傷、浸水	目視、操作	✓		
	46	計器類	作動	目視	✓		
	47	後写鏡、反射鏡、カメラ	汚れ、損傷、写影、取付		✓		
	48	給油脂	給油脂状態、自動給油脂装置作動		目視、操作	✓	
49							
総合	50	総合テスト	作動、異常振動、異音、異常発熱	操作、聴診、触診	✓		
排ガス装置	51	**一酸化炭素等発散防止装置	触媒等の緩み・損傷、排気温度警告装置の配線緩み・損傷、 排ガス減少装置のホース・パイプの緩み・損傷	目視、聴診、レンジ等	✓		

要請等
事業者への

次回特定自主検査実施年月 27 年 7 月

2.4又油脂を析出します。

補 修 等 の 措 置 内 容

[illegible]

備考

1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、また異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。
2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。
3. 検査内容に★印が付けられた項目は、関連機能に正常であれば検査を省略できる。省略した場合は★印を○で囲む。
4. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。また補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。
5. ★印は「安衡法」と「遊樂業に係る特定特殊自動車排出ガスの抑制を図るための指針」との共通検査項目であり、★★印は両指針のみの検査項目である。

記
号

交換	分解交換	修理	調整	締付	消掃	給油水	該当なし
×	⊗	△	A	T	C	L	—